

FREE

ご自由にお持ちください。

No.847  
2024 April

4

岐阜県の森林・林業

も り  
森林のたより



News of the forest



荘川桜—推定樹齢450年

(岐阜県指定天然記念物)



編集・発行 公益社団法人 岐阜県山林協会

E-mail [sanrinag@quartz.ocn.ne.jp](mailto:sanrinag@quartz.ocn.ne.jp)

<http://www.g-forestry.or.jp> (公社) 岐阜県山林協会の情報をご覧いただけます。

開催日	行事名等	内容等	場所
			申込(問合せ)先/TEL
4月7日(日)まで	岐阜県緑化運動ポスターコンクール入賞作品 展示	令和5年度岐阜県緑化運動ポスターコンクール入賞作品52点について、ぎふ木遊館にて展示します。 <b>【ぎふ木遊館の施設案内】</b> ●開館時間：10:00~17:00 ●入賞作品の観覧は、予約不要・料金無料 ※ただし、木育ひろばの利用は、事前予約制で入館料(大人300円、高校生以下無料)が別途必要 ●休館日:毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌平日)、年末年始(12月29日~1月3日)、施設点検日	ぎふ木遊館 (岐阜市学園町2-33)
			ぎふ木遊館 TEL:058-215-1515 森林活用推進課 TEL:058-272-8255
3月1日(金)~5月31日(金)	緑の募金(春期)	●「緑の募金で進めようSDGs」をスローガンに家庭募金、企業募金、職場募金などを行います。 4月7日(日)に岐阜市「道三まつり」で、岐阜市緑の募金委員会とともに街頭募金を行います。	JR 岐阜駅 公益社団法人岐阜県緑化推進委員会 TEL:058-273-7577



目次 Contents

イベントカレンダー(一般向け).....2

令和5年度 岐阜県森林・林業合同発表会の開催.....3

「第2回岐阜県木の国・山の国県産材利用促進協定締結式」を開催しました。.....4

ぎふの木で家づくり支援事業.....5

令和5年度「岐阜県木造住宅アドバイザー」.....6

「岐阜県木造住宅相談員」を認定しました。.....6

わが社の頑張るフレッシュヤーズ.....6

令和6年度から森林環境税(国税)の納税が始まります.....7

伐採及び伐採後の造林の届出制度のお知らせ.....8

地域の人 架線集材技術を将来へ.....9

山の歳時記 224 アマドコロ.....10

山の歳時記 224 アマドコロ.....10

山の歳時記 224 アマドコロ.....10

ぎふ木遊館通信.....11

morinos プログラム紹介!!.....12

令和6年度「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した事業の全体計画.....14

森林と人を活かす知恵(135).....14

伊吹山のイブキノエンドウは実は在来種だった.....15

木の香をぎふの施設(133) 各務原市役所庁舎.....16

研究コーナー.....17

「マイマイガ目撃マップぎふ」をみんなで作りませんか?.....17

普及コーナー.....17

下呂地域における林業労働災害防止取組等について.....18

スマート林業通信(40).....19

国有林の現場から(90).....20

UAV写真測量データの山腹工継続工事への活用.....21

林業者向けお知らせ.....21

市況.....22



表紙 ● 御母衣ダム建設時に水没予定地内の2寺院から移植されたエドヒガンの2本の古木。樹高約20m、目通り幹囲約6m (撮影者:高山市役所 中島照雅さん-令和5年4月中旬撮影)

# 令和5年度

## 岐阜県森林・林業合同発表会の開催

岐阜県では、毎年、県内の森林・林業に携わる行政(国、県、市町村)、林業関係者、教育機関等が一堂に会し、日頃の林業普及活動や試験・課題研究等に関する実績ならびに成果についての発表会を開催しています。

今年度は令和6年2月2日(金)に実施し、会場のわかくさ・プラザ(多目的ホール)には約160名の多くの方に参加して頂きました。

### ◇林業普及活動実績発表

課題「飛騨地域の持続可能な森林づくりに向けて」(飛騨農林事務所)

飛騨地域の林業に関わる関係者(素材生産事業者、植栽事業者、行政等)の連携を深め、地域が一体となって造林や広葉樹供給等に係る課題解決に取り組んできました。さらに持続可能な森林づくりを推進するため、(仮称)飛騨地域持続可能な森林づくり連絡会議の設置に向けた取り組みについて、発表がありました。

### ◇森林研究所研究・成果発表

課題「酵素の働きに注目した特産実用技術の開発」(岐阜県森林研究所)

酵素にはいろいろな働きをするものがあり、特用林産物においても高品質化や生産技術開発などで大いに役立つものです。今回は「酵素」に着目して対応した3事例が紹介されました。

- ①シイタケの変色抑制(酸化酵素)
- ②サルナシの食味の改善(タンパク質分解酵素)
- ③キノコの増収技術(加水分解酵素(アミラーゼ))

### ◇国有林野業務発表

課題「新たなシカの捕獲方法について」

小林式誘引捕獲法(林野庁中部森林管理局 岐阜森林管理署)

ニホンジカによる被害等の被害は拡大傾向にあり、下層植生の消失による土壌の流出など森林の有する公益的機能の発揮に影響を与える恐れがあります。こうした状況の中、中部森林管理局で導入・普及に取り組んでいる新たなシカの捕獲方法について、動画を交

え、分かりやすく紹介して頂きました。

### ◇森林文化アカデミー課題研究発表

課題「大径材の利活用に向けて」

(森と木のクリエーター科2年)

人工林の高齢級化に伴い大径木化が進んでいると言われていますが、木造建築において大径材は需要が少なく、山に放置されるかチップ燃料になることも多いようです。

建築において木を一番多用する部材は構造材であるため、構造的観点からの大径材の活用提案について発表して頂きました。

### ◇農林高校生課題活動発表

課題「クヌギ育苗に適した容器の容量と根鉢の高さの検討」

(郡上高校 森林環境科学科2年)

郡上高校では、令和元年度からシイタケ栽培用の原木林の育成に取り組んでおり、令和4年度からはクヌギ苗木産にも取り組んでいます。令和4年度には育苗容器と培土の種類、令和5年度には育苗容器と土の量、根鉢の高さがクヌギ苗木の成長に与える影響について検討したので、これら先輩から受け継いだ取組が発表されました。

### ◇森林経営管理制度支援発表

課題「森林経営管理のための境界明確化に関する調査検討」

森林経営管理制度での意向調査結果を森林整備につなげるにあたり、境界不明な森林が多いことが課題の一つになっています。森林環境譲与税を活用した取組みについて先進市町村の事例等を調査し、未整備森林の解消に必要不可欠な森林境界明確化を促進する提案について紹介して頂きました。



森林研究所研究・成果発表

最後に熱心に聴講頂いた参加者の皆様、この日のために準備をしていただいた発表者の方々にこの場をお借りして、お礼を申し上げます。

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 05675-3561-25395

森林文化アカデミー  
森林技術開発支援センター 普及企画係まで

# 「第2回岐阜県木の国・山の国県産材利用促進協定締結式」

## を開催しました。

令和6年2月28日（水）に、岐阜県庁にて「第2回岐阜県木の国・山の国県産材利用促進協定締結式」（以下「協定締結式」）を開催しました。

岐阜県木の国・山の国県産材利用促進協定は、「岐阜県木の国・山の国県産材利用促進条例」に基づき、建築物の木造化や内装木質化、木製品の導入などの県産材利用や、そのPRに継続的に取り組む事業者と県とが協定を締結することにより、県産材の利用を促進していくものです。

昨年7月に開催した協定締結式では15事業者と14協定を締結し、今回の第2回協定締結式では11事業者と10協定を締結しました。

協定締結式では、県林政部長が協定締結者と協定書を取り交わしました。協定締結者の方々からは、協定に基づく岐阜県産材活用の取り組みについてスピーチをいただきました。

協定締結式の最後には、今回の協定締結者が一堂に会し岐阜市内を背景に記念撮影を行いました。

### 協定締結者一覧

(50音順)

株式会社S1プラス

株式会社 鳳建設株式会社

岐阜県森林組合連合会

ぎふの木ネット協議会

後藤木材株式会社

日本マクドナルド株式会社

羽島グループホールディングス株式会社  
合同会社コーデザイン

株式会社Pasona art now

社会福祉法人保城福祉会

株式会社YUKAIGO



# ぎふの木で家づくり 支援事業

## ぎふの木を使った住宅の新築・改修に助成します。

岐阜県では、住宅建築における県産材の利用を拡大することを目的として、住宅の構造材・内装材にぎふの木（岐阜県産木材）を活用して新築やリフォームをする施主に対し補助金を交付しています。

今年度も下記のとおり実施しますので、ぜひぎふの木を使った家づくりをご検討ください。



提供：笠原木材（株）

### 助成額

新築 1棟あたり

**15万円～最大32万円\***

※県外は最大20万円

改修 1棟あたり

**4万円～最大16万円**

### 【募集棟数】

県内新築タイプ  
300棟

県外新築タイプ  
60棟

県内改修タイプ  
30棟

### ◆助成内容一覧

- 県内及び県外新築タイプでは、構造材と内装材の使用量に応じて合計額を助成しています。
- 建築を請け負う工務店・大工は「ぎふの木の家づくり協力工務店」であること、もしくはこの補助金の申請後に認定を受けることを条件としています。

区分	建築場所	1棟あたりの助成額	県産材使用要件	申請先
県内新築タイプ	岐阜県内	① 構造材と内装材の県産材使用量に応じて、aとbの合計額を助成 a 構造材：「木材使用要件I※1」の使用量 (m <sup>3</sup> ) × 2万円 / m <sup>3</sup> b 内装材：「木材使用要件II※2」の使用量 (m <sup>2</sup> ) × 2千円 / m <sup>2</sup> …………… <b>上限30万円 (下限15万円)</b>	「木材使用要件I※1」を構造材に80%以上使用する住宅であること	住宅が所在する地域の県農林事務所林業課
		② ①に加え、内装材に「木材使用要件I※1」を使用した場合、cの額を加算 c 内装材：「木材使用要件I※1」の使用量 (m <sup>2</sup> ) × 400円 / m <sup>2</sup> …………… <b>上限2万円</b>		
県外新築タイプ	県外	① 構造材と内装材の県産材使用量に応じて、aとbの合計額を助成 a 構造材：「木材使用要件I※1」の使用量 (m <sup>3</sup> ) × 2万円 / m <sup>3</sup> b 内装材：「木材使用要件II※2」の使用量 (m <sup>2</sup> ) × 2千円 / m <sup>2</sup> …………… <b>上限20万円 (下限15万円)</b>	「木材使用要件I※1」を構造材に80%以上使用する住宅であること	県庁林政部県産材流通課
県内改修タイプ	岐阜県内	① 内装材の県産材使用量に応じてaの額を助成 a 内装材：「木材使用要件II※2」の使用量 (m <sup>2</sup> ) × 2千円 / m <sup>2</sup> …………… <b>上限14万円 (下限4万円)</b>	「木材使用要件II※2」を内装材に20m <sup>2</sup> 以上使用する住宅であること	住宅が所在する地域の県農林事務所林業課
② ①に加え、内装材に「木材使用要件I※1」を使用した場合、bの額を加算 b 内装材：「木材使用要件I※1」の使用量 (m <sup>2</sup> ) × 400円 / m <sup>2</sup> …………… <b>上限2万円</b>				

※1 木材使用要件I…「ぎふ性能表示材」又は「ぎふ証明材かつJAS製品」  
※2 木材使用要件II…「ぎふ証明材」又は「ぎふ性能表示材」又は「ぎふ証明材かつJAS製品」

### ◆令和6年度事業スケジュール

- 対象となる住宅：令和6年2月 1日（木）から令和7年1月31日（金）までに完成する住宅
  - 補助金申請期間：令和6年4月10日（水）から令和7年1月31日（金）まで
  - 枠登録申請期間：令和6年4月10日（水）から令和6年9月30日（月）まで（新築タイプのみ）
- ※ 募集方法は先着順とし、募集棟数に達した場合、受付を終了します。



ホームページはこちら

脱炭素社会ぎふモデル住宅普及事業費補助金（県住宅課補助金）との併用が可能です！  
県産材を活用した住宅は「フラット35」の金利引き下げや、「フラット35地域連携型」を利用できます！

ぎふの木を使った家づくりに興味がある、実際に家づくりを行いたいと考えている方へ、岐阜県公式HPでこの補助金の助成の条件、募集棟数・期間などについて掲載しています。「ぎふの木で家づくり」で検索してください。

ぎふの木で家づくり

検索



# 令和5年度「岐阜県木造住宅アドバイザー」 「岐阜県木造住宅相談員」を認定しました。



県では、県産材を使用した住宅の提案や相談等に対応できる人材を養成するため、建築士を対象とした「岐阜県木造住宅アドバイザー養成講座」と、工務店の営業担当者等を対象とした「岐阜県木造住宅相談員養成講座」を開催しています。

令和5年度は、新たに6名の方を「木造住宅アドバイザー」に、13名の方を「木造住宅相談員」として認定しました。

令和6年度も養成講座を開催する予定です。詳しくは県産材流通課のHPをご確認ください。

【県産材流通課 中通 実】

## ●認定状況

資格名	R5認定者	累計認定者	認定開始
木造住宅アドバイザー	6名	320名	H18
木造住宅相談員	13名	226名	H24

## ●令和5年度新規認定者一覧

### 「岐阜県木造住宅アドバイザー」認定者一覧

認定番号	氏名	所在地	勤務先
0501	吉田 勝秋	岐阜	(株)ニトカ
0502	後藤 耕太	岐阜	後藤耕太建築工房
0503	峠岡 弘	中濃	(株)ART 都市開発
0504	高井 重和	中濃	(株)協栄建設
0505	可児 雅美	東濃	(株)吉川組
0506	梅本 稔美	恵那	(株)吉川工務店

### 「岐阜県木造住宅相談員」認定者一覧

認定番号	氏名	所在地	勤務先
0501	高井沙野花	岐阜	(有)アーキキューブ
0502	岩佐 健司	岐阜	(有)アーキキューブ
0503	佐々木美幸	岐阜	(有)アーキキューブ
0504	藤井 広幸	可茂	(有)フジイ建築
0505	布川 雄介	可茂	(株)弘栄工務店
0506	巽 吉弘	可茂	(株)弘栄工務店
0507	岩井 蛍	可茂	(株)弘栄工務店
0508	牧田 弥果	可茂	(株)弘栄工務店
0509	富内 大樹	可茂	(株)弘栄工務店
0510	小栗 太一	可茂	(株)弘栄工務店
0511	後藤由紀子	可茂	(株)弘栄工務店
0512	小幡 生馬	恵那	丸山木材ホールディングス(株)
0513	片田 純子	恵那	(株)中島工務店

(敬称略)

### 令和5年度の養成講座の様子



講座実施状況



県産材強度試験見学状況



伐採現場見学状況



木造住宅アドバイザー認定者



## わが社の頑張るフレッシュヤーズ

### 【白鳥林工協業組合(郡上市)】

田島未瑠さん  
(一年目 郡上市出身)



左 田島さん 右 美谷添代表理事

の伐倒作業が大分慣れてきて、少しずつ上達していると感じています。

### 【Interview】

自分たちが搬出している木が、自分が生まれる遥か昔に植えて管理されていることを知り、今自分たちが植えて育てている木も何十年後に使われるかと思うと、とても感慨深い。次に繋がるよう大切に管理していかなければと思います。

### 【今後の抱負】

まずは山師としてもっと成長していきたいので、いろいろな作業の中で技術を磨いていきたい。そして山が好きなので仕事も趣味も生かせるような山に関するいろいろな知識と技術を身につけていくことが今後の目標です。

### 【代表者からのエール】

我が社の一番のフレッシュボーイです。笑顔で明るく元気でいつまでもムードメーカーでいてください。

### 【林業を志す人へのメッセージ】

林業に従事している人は、木材を生産するだけでなく「森の守りびと」です。誇りをもって共に働きましょう。

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-3334011

「森のシンプラス」シンプラスまで



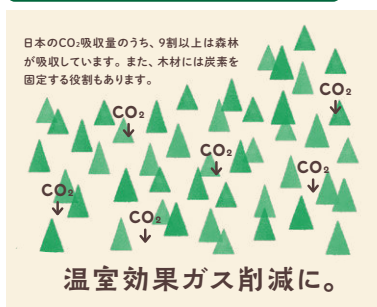
# 令和6年度から 森林環境税(国税)の納税が始まります

## 森林環境税(国税)について

地球温暖化防止や災害防止など森林の公益的機能を維持・増進するため、令和6年度から、個人住民税と併せて1人年額1,000円を森林環境税(国税)として納税していただくこととなりました。

納税された森林環境税は、国から森林環境譲与税として、県、市町村へ譲与され、森林の整備などに活用されます。

### 主な森林の公益的機能



温室効果ガスの削減



自然災害防止



水資源の貯蓄・浄水

### 森林環境税と森林環境譲与税の仕組み



森林環境税ロゴマーク

出典：林野庁HP  
「森林を活かすしくみ 森林環境税・森林環境譲与税」  
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kankyousei/231018.html>

## 森林環境譲与税について

森林環境譲与税は、市町村では間伐等の森林整備や担い手の確保・育成、木材利用などに活用されます。

また、県では森林整備を実施する市町村の支援などに活用されます。

県における森林環境譲与税の用途については、以下のURLにてご覧いただけます。

県HP「森林環境税・森林環境譲与税」  
<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/104589.html>



### お問い合わせ

森林環境税(国税)の仕組みについて： 県市町村課 税政係 TEL:058-272-8121 または 各市町村個人住民税担当課  
森林環境譲与税の活用について： 県森林活用推進課 森林吸収源対策室 森林吸収源対策係 TEL:058-272-8821

# 伐採及び伐採後の造林の届出制度のお知らせ

森林を伐採・開発しようとするときは、森林法第10条の8の規定により、事前に「伐採及び伐採後の造林の届出書」、伐採及び伐採後の造林を行った場合には事後に「伐採に係る森林の状況報告書」、「伐採後の造林に係る森林の状況報告書」の提出が必要です。

- ※間伐する場合には「伐採に係る森林の状況報告書」及び「伐採後の造林に係る森林の状況報告書」の提出は不要です。
- ※伐採後に森林以外に転用する場合には「伐採後の造林に係る森林の状況報告書」の提出は不要です。

## Q. 届出・報告の対象となる森林は？

対象となる森林は、地域森林計画の対象となっている民有林です。地域森林計画対象森林は岐阜県HP「ぎふ ふおれナビ」で確認することができます。

(岐阜県HP「ぎふ ふおれナビ」⇒ <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/2264.html>)

なお、保安林の伐採や林地開発を行う場合は、手続きが異なりますのでご注意ください。

## Q. 誰が提出するの？

### 1. 届出書

- 「伐採及び伐採後の造林の届出書」は、森林所有者もしくは伐採をする(権原を有する)者が提出します。伐採をする(権原を有する)者と造林をする(権原を有する)者が異なる場合は連名で提出します。

### 2. 状況報告書

- 「伐採に係る森林の状況報告書」は、伐採をする(権原を有する)者が提出します。
- 「伐採後の造林に係る森林の状況報告書」は造林をする(権原を有する)者が提出します。

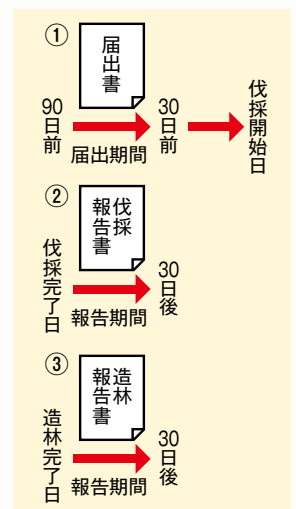
## Q. いつ、どこへ提出するの？

- ①伐採及び伐採後の造林の届出書：伐採を開始する90日から30日前まで
  - ②伐採に係る森林の状況報告書：伐採を完了した日から30日以内
  - ③伐採後の造林に係る森林の状況報告書：造林を完了した日から30日以内
- ※対象森林の所在する市町村に提出します。

## Q. 添付書類は？

- (1)森林の位置図・区域図
- (2)届出者の確認書類
- (3)他法令の許認可関係書類
- (4)土地の登記事項証明書等
- (5)伐採の権原確認書類
- (6)隣接森林との境界関係書類
- (7)市町村長が必要と認める書類

書類の添付は義務となりますので、該当する場合には、必ず添付をお願いします。詳しい内容については、林野庁のHPをご覧ください。



# 伐採旗設置制度のお知らせ

皆伐（普通林は1ha以上）を行う場合は、伐採旗を設置してください。

## Q. 制度の目的は？

合法伐採を行う目印として伐採旗を設置し、合法伐採箇所の判別を容易にすることで、違法伐採の防止を図るとともに環境に配慮した伐採を進めます。

## Q. 制度の概要は？

下記の伐採を行う現場に伐採者が伐採旗を設置します。

種類	普通林	保安林
旗の設置対象	1ha以上の皆伐	全ての皆伐
設置する旗	伐採届出旗	伐採許可旗
旗の交付者	市町村	県(農林事務所)
設置期間	伐採開始日～造林完了まで	伐採開始日～伐採終了まで



# 相続登記の義務化のお知らせ

令和6年4月から相続登記の申請が義務化されます。

あなたがお持ちの森林の土地の相続登記はお済みですか？

- 令和6年4月から、相続によって不動産を取得したことを知った日から3年以内に、相続登記の申請を行うことが義務になります。
- 法施行より前に相続した不動産も義務化の対象です。
- 新たに設けられる「相続人申告登記制度」により、早期に遺産分割をすることが困難な場合には、申請義務を簡易に履行することができるようになります。

お問い合わせ先

制度や手続きの詳細については、法務省Webサイトをご覧ください。  
相続登記の義務化の詳細について(法務省Webサイト)⇒







大塚さん

## 架線集材技術を将来へ

大塚林業合資会社 専務

おつか ゆうけい

大塚 祐慶さん

今回は、架線集材を中心に活躍している、大塚林業合資会社の大塚祐慶さんを紹介します。

### 大塚林業の概要

郡上市大和町に事務所を構える大塚林業は昭和38年創業で、林産部門と製材部門があります。林産部門は、架線集材による皆伐を中心に年間4,000㎡程度を出材、製材部門では、天然乾燥にこだわった梁桁を中心に年間丸太1,400㎡程度挽いています。また、社有林を287haほど所有し経営計画を立て、間伐などの森林整備をおこない優良材生産を目指しています。初代社長の「山を愛し、山を尊び、山と共に生く」を教訓に一生懸命頑張っている会社です。

### 大塚祐慶さんのプロフィール

高校卒業後、新潟県にある「全日本ウィンタースポーツ専門学校」でスノーボードを2年間学び、その後は、夏はラフティング、冬はスキー場の仕事などで様々な経験を積んでいましたが、当時の社長である祖父が亡くなったことを契機に大塚家の後継者として「山仕事をやる」と心に決め林業の世界へ足を踏み入れることとなりました。

山仕事は、先代社長のお父さんから架線集材技術を中心に厳しく叩き込ま

れました。架線を設置した際、想定していたよりも本線が低い位置になり、中間サポートの設置が必要となるなど多くの経験を積み、腕を磨き今に至ります。



### 仕事をやる上で大事にしていること

令和4年に先代社長を現場での不慮の事故で亡くしたこともあり、「安全作業・事故、怪我なく」を第一に取り組んでいます。

### 大塚林業のセールスポイント

なんととっても架線集材技術です。特に森林作業道を入れることが難しい急峻な現場で架線延長300m程度の比較的短い現場から800mを超える長い現場まで、山肌を傷つけず木材を余すことなく収穫できます。祐慶さんは郡上を中心に岐阜県内の山で活躍したいと思っています。(できれば近場1時間以内の現場が最高!)

### 今後の目標は?

現在、大塚林業では、架線集材とプロセッサを使った作業システムで木材を収穫しています。今後、架線集材の技術の継承も必要で、こういった森林技術者をもっと増やしていきたいと考えています。架線の架設は、毎日実施できるものでないため、習得し自分で取り得るようになるまでには長い期間が必要です、やる気と体力のある方は、是非、大塚林業へ。

ホームページはこちら↓



### さいごに

大塚祐慶さんは、他の林業事業体の架線集材の設置、運行、撤去の支援を行うなど郡上の若手技術者として大活躍しています。そんな祐慶さんの趣味は釣りで、最近はいかのエギングにはまっているそうです。

多くの人工林が収穫期を迎えており、架線集材技術が今後、より一層必要となると考えられます。大塚さんのさらなる活躍に期待しています。

【郡上農林事務所 林業課】

● 詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-167111 内線(251)

郡上農林事務所まで



文：樹木医・日本森林インストラクター協会 理事 川尻 秀樹

「これアマドコロですよね」下呂御前山に登る途中に聞かれました。

アマドコロは北海道から九州の山野に分布するアマドコロ属の多年草植物で、山菜や薬草としても知られています。

現場に咲いていた花を見ると、茎の葉のつけ根（葉腋）から1〜2個ぶら下がっており、アマドコロ（*Polygonatum*

*odoratum*）に間違いありません。

和名のアマドコロの「アマ」は茎や根に甘味があることに由来し、「トコロ（野老）」は根茎が節くれ立って髭根がついたエビ（海老）状で、ヤマノイモ科のオニドコロやタチドコロに似ていることによります。

学名の *Polygonatum* はギリシャ語の「polys（多い）+ gon（節）」が語源で、根茎に多くの節があることに由来し、種小名の *odoratum* は「芳香のある、香りのいい」という意味です。

中国では滋養強壮や美肌効果があるとして、根茎を乾燥させたものを漢方で「ギョクチク（玉竹）」、「イズイ（萎ずい）」と呼びます。約2千年前の薬学辞典『神農本草経』には、「久しく服用すると顔のシミや黒斑をとる」と記されているそうです。

山菜として楽しむには、摘んだ若芽を軽く塩ゆでして水にさら

し、油炒めや酢みそ和えにします。地下茎は煮ものなどで食べられますが、毎年若芽を楽しむため根茎は掘り採らないのが基本です。

アマドコロは山菜や薬草でもあるナルコユリや、有毒植物のホウチャクソウに似ているため、この3種を見分けるには花が咲く4月頃がおすすめです。

ナルコユリの見分けのポイント  
は花や茎、根です。4月頃咲く緑白色の花は、葉腋から3〜5個とアマドコロより多いことです。また茎を見ると、アマドコロは茎上部の切り口が有角形（六本の稜があることが多い）であるのに対し、ナルコユリの茎上部の切り口は円形と違います。加えてアマドコロの根茎は節間が長いのに対し、ナルコユリの根茎は節が1年ごとに肥厚して詰まった数珠状で、漢方で「黄精」と呼んで滋養強壮に用い

られます。

有毒植物のホウチャクソウは茎の先端が枝分かれすることと、茎を折ると青臭い臭いがするのが見分けのポイントです。

さて下呂御前山で登山を楽しんだ後、特産品店に寄り道するとアマドコロ茶やアマドコロ水、アマドコロの粉末入り四味うどんが販売されていたので、うどんをお土産に帰路についたのです。



花を咲かせたアマドコロ



# 山のおじゃまむし



## —透析しながら調査 M所長—【第393回】

自然学総合研究所 野平 照雄 ● Teruo Nohira

前号(392回)で記したように、自然学総合研究所(自然研)の前の所長であったM氏が亡くなりました。驚いた。信じられなかった。私が県を退職して自然研で勤めることができたのはM氏お陰だったので、よりショックだった。M氏は植物研究者であった。がその前に普通の人であった。そのおかげで先生とは気楽に話すことができた。そんなことで自然研で仕事のできたので、言うなれば恩師である。先生とは各地の野山へ調査に出かけた。先生はその結果を野帳に書かれていた。私もそれを見習った。勉強になった。また、私は県を退職する数年前から、国や近県の希少昆虫を保護保全する昆虫担当委員としてこれらの会議に出席していた。この時M先生は植物担当委員であったが、ほとんど座長に選ばれた。この時の先生は素晴らしかった。人格者だと思った。出席者からいろいろな意見が出た。時には腹の立つような意見が出たが、先生は上手に答えられていた。素晴らしい先生だと思った。先生は植物調査のほか、各地で薬草教室をひらいたり日本シャクナゲ協会や河川敷の植物を保護する運動にも参加されていた。先生は何年も前に奥様に先立たれ一人暮らしであった。どのような生活をしていたのかはわからないが、元気であった。ところが90歳を過ぎたころ透析をおこなうことになった。しかも週3回。それでも調査に出かけられた。私は伊吹山や野麦峠へ数回出かけた。これら調査のことを年賀状に記してあった。

× × × ×

だから先生の年賀状は見ごたえがあった。その年に現地で写した先生自身の写真が載せてあった。例えば令和5年の賀状には

新型コロナウイルスの感染症も4年目に入り社会活動は復帰してきました。しかし、20年続けてきた薬草教室は取りやめになりました。残念です。私は今年で94歳になります。透析も毎週月水金の3回行って今年に入って237回めです。薬草教室が開かれることを望んでいます。

その翌年(令和6年)の賀状は次の通りです。これが先生から最後の賀状なので載せておくことにしました。

新型コロナウイルス感染症も昨年の5月にWHOが緊急事態終了を発表し、5月8日には新型コロナの感染症法上位置付けが季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられました。そして今後は個人判断が重要となります。社会活動は復帰し、外国人の往来も解除され、10月の時点で訪日客はコロナ前を超えてきました。20年も続けてきた薬草教室も新型コロナウイルス禍により取りやめて4年間になりますが復帰の計画はないようです。日本シャクナゲ協会の総会も無事終えましたが、従来のできることを期待しています。薬草教室は中止ですが、薬草教室が無くなってからは薬草教室メンバーを中心に植物愛

好の人々にラインによる植物の画像と解説を配信していますが、今では70人を超えてきました。写真は昨年の10月に木曾川下流域に出かけましたときです。丁度引き潮が最大になり水生植物の調査を始める前です。今年は95歳になります。透析も毎週月水金の3回行って今年に入り元旦で394回めです。

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。



新型コロナウイルス感染症も昨年の5月5日にWHOが緊急事態終了を発表し、5月8日には新型コロナを感染症法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられました。そして今後は個人判断が重要となります。社会活動は復帰し、外国人の往来も解除され、10月の時点で訪日客はコロナ前を超えてきました。20年も続けてきた薬草教室(揖斐川町春日での開催)も新型コロナウイルス禍により取りやめて4年間になりますが復帰の計画はないようです。日本シャクナゲ協会の総会も無事終えましたが、従来のできることを期待しています。薬草教室は中止ですが、薬草教室が無くなってからは薬草教室のメンバーを中心に植物愛好の人々にラインによる植物の画像と解説を配信しています。今では70人を超えてきました。写真は昨年の10月に木曾川下流域に出かけました。丁度引き潮が最大になり水生植物の調査を始める前です。今年は95歳になります。透析も毎週月水金の3回行って今年に入り元旦で394回目です。

令和6年(2024)元旦

× × × ×

改めて先生はすごいと思う。私は80歳をすぎたら体力が低下し気力がなくなり虫を追いかける元気がない。考えれば私の虫採り人生は「珍しいものを採って自慢する」だったように思う。しかし、今は自慢する

相手もいなくなったので「私の昆虫人生は80まで」と決め、採集には出かけていない。それに比べ先生は、透析を週3回もっているのに野外観察やいろいろな委員会に出られているのだからすごい。先生は天国へ旅立つ前日の前夜まで元気であった。それが翌朝には眠るように亡くなったとのこと。苦しまずに天国へ向かわれたそう。これは神様からの先生へのプレゼント。そんな気がする。昔だったら大勢の人が参列されたのに、家族葬だったのでお参りする事ができなかった。先生に悪いような気がする。先生は顔が広いので年賀状は数百枚もきたそう。しかし、ここ数年は高齢になったので年賀状は今年限りとしますという類のものが多くそう。しかし、先生はこれに反対。長年の友人なので、いつまでも友であるべきだと口にされていた。その先生からもう年賀状がこない。考えると寂しくなってくる。

× × × ×

よく自然研の人は変わり者だと耳にする。私自身を含め確かにそうだと思うことがある。調査に出かけても勝手に行動し、時間まで戻ってこない。こんなことはよくあったが成果はすばらしかった。また、家族に「自分が死んでも誰にも知らせるな」と言い残したため、何年もわからなかったことがある。私は自然研に勤めて20年。今でも机がある。ありがたいと感謝している。ここが私の息抜き場所だからだ。そうでないといつまでも日曜日で時間を持て余してしまう。私は自然研に感謝しつつ、もう少し勤めさせていただきたいと思っている。





# ぎふ木遊館通信



新しい年度がスタートしました!ぎふ木遊館では今年度も楽しい企画をお届けしてまいりますので、ぜひ、ホームページ等をご覧ください、遊びに来てください。

## ぎふ木遊館はこんなところ!

ぎふ木遊館は岐阜市学園町にある、岐阜県の木材をふんだんに使用した木育施設です。

赤ちゃんから大人まで、はだしになって全身で木の温もりを感じながら、安心して遊んでいただけます。

## 木育ひろば

館内には県産材でつくった10種類の大型木製遊具や100種類以上の木のおもちゃがあり、連日大勢の子どもたちがのびのびと遊んでいます。

ぎふ木育の専門的な知識を学んだ「さとやまさん」という愛称で呼ばれるスタッフがみなさんを見守っており、初めての方でも安心して遊んでいただけます。

また季節に応じた手遊び歌等を行う「さとやまさんと遊ぼう」や、子どもも大人も夢中になる積み木競争「つみぼぼ世界選手権」、けん玉のチャンピオンから技を教えてもらえる「けん玉やってみよう!」等、定期的で開催しており、子どもから大人まで幅広い年齢層のみなさんに楽しんでいただけます♪

## 赤ちゃんひろば

0歳と1歳の赤ちゃんとその保護者専用となっている「赤ちゃんひろば」では、にぎやかな木育ひろばと適度な距離間を保ち、赤ちゃんでもゆったりと安心して遊んでいただけます。

赤ちゃんひろばのフローリングはスギの無垢材で、ハイハイしたり、ゴロンと寝転んで遊ぶ赤ちゃんにも安心して、木の温もりを感じていただけるようになっています。

また、赤ちゃんを抱っこしたお母さんが、わらべうたに合わせて運動する「わらべうた産後ダンス」や、リズムに合わせて木のおもちゃをたたく音育と木育を同時に楽しむことのできる「リトミック」等も開催しています。



木育ひろばの様子



さとやまさんと遊ぼう



赤ちゃんひろばで寝転んで遊ぶ赤ちゃん



クーゲルバーンに夢中の赤ちゃん



わらべうた産後ダンス

## ぎふ木遊館公式ホームページ☆

ぎふ木遊館がどんな施設なのか等の施設案内、木育プログラムやイベント情報等を掲載しております!また、ホームページの「事前予約のお申込み」から各種予約ができますので、ぜひご活用ください。



## ぎふ木遊館公式Instagramのご紹介

ぎふ木遊館で行われる木育プログラムやイベント情報、館内の様子や木のおもちゃの話等を公式Instagramにて発信しております!

まだ来館したことがない方も当館の様子がわかりますので、ぜひチェックして、フォローをお願いします。



GIFUMOKUYUKAN0717



やがてみんなの森になる

# morinos

## プログラム紹介！！

岐阜県立森林文化アカデミー・森林総合教育センター（愛称morinos）で実施しているプログラムについてご紹介します！

### <林業のプロが取り組むE-MTBフォレストツアーの可能性を考えました>

morinosでは、森に親しむ入口となる様々なプログラムを開催しています。今回は、森との新しい付き合い方を紹介するため、ゲストに掛川市森林組合の尾崎友昭さんと、コンセプト株式会社の佐藤雄一さんをお招きし、「E-MTB体験～林業のプロが取り組むE-MTBフォレストツアーの可能性～」を実施しました。

最初に今後の活動につながることを目的に、少人数の参加者同士で自己紹介を行いました。森林サービス産業や、アウトドアレクリエーションなど、共通するテーマが多く、初対面でも話が盛り上がりました。その後は、尾崎さんから、掛川市森林組合の取り組みを紹介していただきました。

E-MTBを使ったフォレストツアーとは、10人程度の少人数でガイドと共にE-MTBに乗り、地域の森林・林業の理解を深めるツアーです。ツアー実施によって、案内するスタッフのモチベーションアップや、説明力アップにもつながっているそうです。また、外部にアピールすることで、楽しそうな森林組合というイメージ発信にもつながり、結果として求人にも効果が上がっているとのことでした。



説明を一通り聞いた後、実際に持ってきていただいたE-MTBの試乗を行いました。

E-MTBとは、電動アシスト付きマウンテンバイクのことで、未舗装路や悪路でも走行可能な自転車です。電動アシストにより、漕ぎ始めが楽で特に坂道は平地を走っているような感覚で登ることができます。

操作方法や特性の説明を受けた後、5台のE-MTBに分乗して森林文化アカデミー構内を体験試乗しました。

ほとんどの参加者がE-MTB初体験で、漕ぎ始めのアシストの力強さに驚き、感動していました。

戻ってきた後は、グループに分かれて感想や疑問を共有しました。その後は、それらを付箋に書いて貼りだし、尾崎さん・佐藤さんにコメントしていただきました。

E-MTBはレンタル品なのか、どのようなリスクマネジメントを行っているのかをはじめ、リピーター向けに新たなツアーのネタをどのように集めるか、地域の観光や企業とどのように連携していくか等、かなり突っ込んだ質疑もなされ、終始熱気に包まれました。

参加者には「ぎふ森のある暮らし推進協議会」の会員が複数いて、森林空間活用の1例としてE-MTBフォレストツアーが、今後岐阜県内でも試行されると面白そうだと思います。

morinos HPでは、こうしたプログラムから日常風景まで、様々な活動報告を行っています。興味を持ってくださった方は、morinosのHP、YouTube動画をご覧ください。

ホームページ <https://morinos.net>

開館時間 10:00～16:00

YouTube 検索「morinosチャンネル」

定休日 毎週火・水曜日



morinosHP



YouTube  
「morinosチャンネル」

# 令和6年度「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した事業の全体計画

県では、豊かな森林や清らかな川を守るため、平成24年度から「清流の国ぎふ森林・環境税」を導入し、5年ごとに見直しをしながら、自然環境の保全・再生に向けた取組みを進めています（第1期：平成24～28年度、第2期：平成29年度～令和3年度、第3期：令和4年度～令和8年度）。令和6年度の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用する事業については、以下を予定していますのでお知らせします。

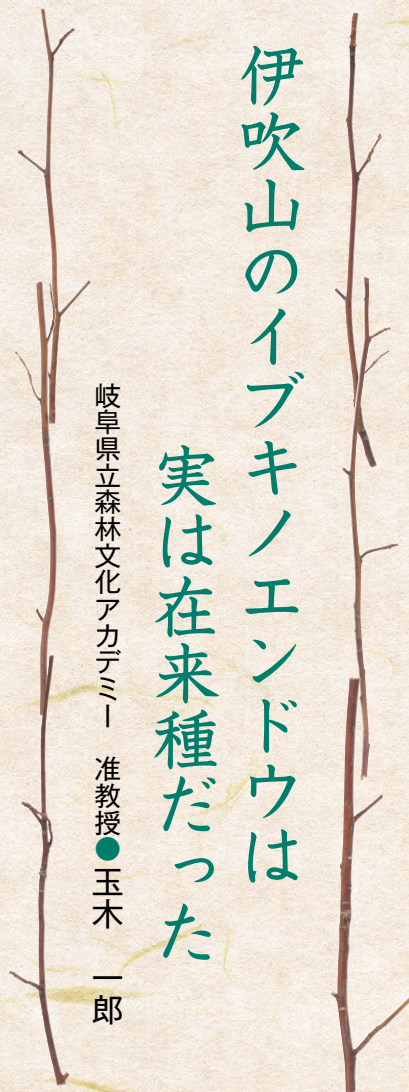
事業名	事業の概要	計測量	予算額 (千円)
<b>I 森林部門</b>			
環境保全林整備事業	「環境保全林」内の人工林の間伐等森林整備	(人工林の間伐等)	2,100ha 344,075
里山林整備事業	①危険木の除去		70箇所 150,000
	②バッファゾーンの整備		40箇所
脱炭素社会に貢献する森林づくり事業	①被害森林等での早生樹等の植栽等	(植栽等整備)	20ha 50,000
	②森林吸収源対策	(研究会等) (説明会等)	9回 1回 7,000
教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業	①木造化・内装木質化		6施設 70,000
	②木製品の導入		20施設 20,000
木質バイオマス利用促進事業	①木質バイオマス利用施設の導入	(ボイラー) (ストーブ)	1施設 30台 15,000
	②未利用材の搬出		4,500t 8,000
ぎふ木育推進事業	①-1 ぎふ木遊館の管理・運営	(施設入館者数)	50,000人 86,679
	①-2 ぎふ木育の全県展開の推進	(ぎふ木育サポーター登録者数(累計))	300人 5,953
	②ぎふの木を使った教材の導入		60施設 4,000
	③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等	(緑と水の子ども会議等参加者数) (市町村企画数)	6,800人 11件 35,500
森林空間活用促進事業	①観光道路周辺の観光景観林の整備		100ha 30,000
	②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修		8施設 27,000
	③森林空間を活用した活動の普及促進	(協議会会員数(者)累計)	80者 1,922
<b>II 環境部門</b>			
野生鳥獣個体数管理事業	①ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等		7,000頭 120,000
	②ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲等		324頭 6,060
	③カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲		1,000羽 24,700
	④大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等	(市町村等への技術指導)	10件 31,000
自然生態系保全・再生事業	①上下流域が連携した河川清掃活動		20河川 30,000
	②河川魚道の改修及び適切な維持管理	(健全な魚道の割合)	80% 45,000
	③水田魚道の設置等による水みち連続性確保及び効果検証		4地区 7,000
	④生物多様性の保全・再生の普及啓発	(シンポジウム等の開催)	14回 2,000
	⑤生態系保全・再生に係る活動支援	(団体・市町村支援数)	24件 39,000
脱炭素社会ぎふづくり事業	①脱炭素社会ぎふを支える人づくり	(体験プログラム等参加者数)	500人 22,000
	②地域循環共生圏構想の促進	(地域循環共生圏づくり プラットフォーム登録団体数)	5団体 5,000
<b>III 共通部門</b>			
清流の国ぎふ地域活動促進事業	各種団体等が行う森林づくりや水環境保全等の活動支援		50件 30,000
<b>その他</b>			
清流の国ぎふ森林・環境税推進事務費	森林・環境税事業に係る普及啓発等		一式 3,500
<b>合計</b>			<b>1,220,389</b>

今年度も各事業の取組み状況を毎月掲載します。

●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8472 森林活用推進課森林活用係まで

# 伊吹山のイブキノエンドウは 実は在来種だった

岐阜県立森林文化アカデミー 准教授 ● 玉木 一郎



伊吹山は岐阜県と滋賀県の境に位置する山です。標高は1,377mとそれほど高くはないのですが、過去には世界一の積雪記録があるほど雪が多いことや、石灰岩の山であることから、特殊な厳しい環境を有する山です。そのため山頂付近では樹木があまり発達せず、草地が広がっています。そこには固有の植物や希少な植物が数多く生育しています。伊吹山は江戸時代ごろから採草活動が行われており、採取された草は、肥料や飼料として利用されていました。また薬草の宝庫としても知られており、薬草としての利用もなされてきました。



イブキノエンドウ(2016年6月29日に伊吹山山頂付近で撮影)

そんな伊吹山には、戦国武将の織田信長がポルトガルの宣教師に命じて50haもの薬草園をつくらせたという伝承があります。この伝承は後世の江戸時代の書物「南蛮寺興廢記」などに書かれています。現在では薬草園の痕跡はどこにもなく、またヨーロッパから持ち込んだとされる薬草も見当たりません。ではなぜこの伝承が信じられているのかというと、日本だと伊吹山くらいにしか生育していないが、ヨーロッパからユーラシア大陸にかけて広く分布している草本

のイブキノエンドウとキバナノレンリソウ、イブキカモジグサが伊吹山には生育しているからです。これらの草本は、薬草園がつけられた時に、薬草に紛れてもちこまれたものではないかと考えられているのです。文献を調べると、最も古いものでは、1920年の植物学雑誌で、植物学者の牧野富太郎がこの説を述べています(ただし、この文献ではイブキカモジグサの代わりに、ヒメフウロガリストアップされています。他2種は共通です)。また、これらの植物は、日本では他にも分布していないことのないのですが、それほど地点は多くないため、それらの場所のものは、明治時代以降に、牧草に紛れて持ち込まれたのではないかと考えられています。

この話を共同研究者で岐阜薬科大の名誉教授である水野瑞夫先生からお聞きし、興味を持ちました。そこで、まずは遺伝分析のしやすいイブキノエンドウを対象に(イブキノエンドウは2倍体ですが、他2種は倍数体の可能性があり、遺伝分析がしにくいのです)、幻の薬草園伝説を検証してみることになりました。検証方法は、遺伝子型データから過去の集団サイズ変化を推定する方法です。もし、持ち込み由来であれば、今から数百年前に著しい集団サイズの減少を経験しているはず(2016年の森林のたより755号掲載のチャノキの遺伝分析の話の中で詳しく説明していますので、そちらも参照下さい)。その結果、確かに数百年前に集団サイズが減少しているものの、ものすごく減っているというわけでもありません。

そうこうしているうちに、滋賀県立大と琵琶湖博物館の研究グループも同じような研究をしていることが分かりました。滋賀県のグループと話をした結果、手持ちのサンプルを合わせて共同研究することにになりました。滋賀県のグループは海外のサンプルや北海道のサンプルを持っていたため、系統関係を調べてみました。その結果、日本のイブキノエンドウは海外のものとは系統が異なることが分かりました。また、驚いたことに伊吹山と北海道のサンプルはかなり近縁であることが分かりました。由来が異なるはずなのに、近縁であるのは奇妙なことです。そこで、2つの仮説をたてました。1つは、かつてイブキノエンドウは日本に広く分布していて、氷河時代の終わりとともに、分布を縮小し、伊吹山と北海道にだけ残ったという仮説です。もう1つは、伊吹山のものが北海道の開拓以降に持ち込まれた仮説です。仮説に基づく統計モデルをつくって、伊吹山と北海道の集団の分岐年代を調べてみると、3年以上前に遡ることが分かりました。つまり、自生仮説が支持されたということです。また、前段落で述べた集団サイズの減少は、持ち込み由来するものではなく、かつての採草活動による人為的影響のせいではないかと考えられました。

以上の結果から、伊吹山のイブキノエンドウは、織田信長の薬草園がつけられた時に持ち込まれたのではなく、自生の植物であることが分かりました。古い時代の持ち込みだと思われていた植物が自生種であったという発見は、とても面白いことだと思います。ただし、この結果は薬草園伝説を否定するものではありません。他の2種の由来についても興味をもたれるところです。この研究は、2023年11月に科学雑誌Scientific Reportsに論文が掲載され、12月には岐阜新聞や中日新聞でも記事に取り上げられました。また本研究は、文部科学省の科研費(22K05721)の助成を用いて実施されました。

## 各務原市役所庁舎

各務原市那加桜町1丁目69番地



施設全景

## ○ 施設の概要

事業年度	令和元年度から令和5年度	
事業主体	各務原市	
構造	<高層棟>地下1階、地上7階	15,120.05㎡
延床面積	<低層棟>2階建て	1,118.37㎡
施設用途	庁舎	
木材使用量	15.91㎡	
使用樹種	スギ(県産材100%)	
全体事業費	6,768,473千円	
助成額	県産材需要拡大施設等整備事業	2,430千円(高層棟)
	ぎふ県材利用促進施設等整備事業	695千円(低層棟)
設計者	日本設計・大建設・Meet's設計工房設計協同企業体	
施工業者	大日本・天龍・協和・足立特定建設工事共同企業体	
工期	令和元年8月から令和5年8月 (高層棟完成:令和3年8月) (低層棟完成:令和5年8月)	



議場 (高層棟6階)

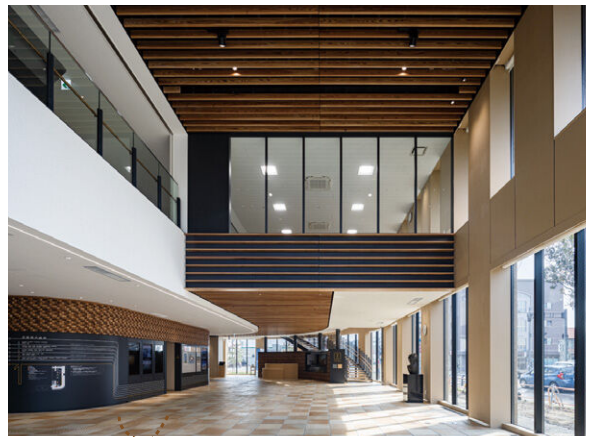
■問い合わせ先  
各務原市役所 管財課  
TEL 058-383-1111

## 施設の経緯

各務原市役所旧本庁舎は、昭和48年に建設され、老朽化・耐震性不備といった課題を抱えていたことから耐震化の検討を進め、平成26年度に「建替え」と決定しました。

新庁舎は、「市民の安全・安心な暮らしを支え みんなにやさしい庁舎」を基本理念に免震構造を採用するなど、防災に関する機能や設備が充実した庁舎となっています。

また、外観は各務原らしさを醸し出すために、旧中山道宿場町(鵜沼宿)の連子格子(れんじこうし)のイメージを取り入れています。



ロビー (高層棟1階)

市民交流スペース  
(低層棟1階)

## ここに注目!!

議場(高層棟6階)の壁や天井は県産材のスギを使用。天井の菱型のデザインは、市章を表現しています。

## 利用者の様子

市民交流スペース(低層棟1階)は木材が多く使用されており、来庁された方は落ち着いた様子で過ごしています。





図1 マイマイガ

マイマイガとは様々な植物を食べる蛾の一種で(図1)、不定期に発生し、時に大量発生します。岐阜県では2013、2014年に大発生し、2015年には終息しました。ところが近年、岐阜県の一部地域でマイマイガが確認されており、増加の兆候があります。

# 「マイマイガ目撃マップぴぎふ」をみんなで作りませんか？

森林研究所 ● 片桐 奈々

## マイマイガとは

## マイマイガの発生状況を早期に把握する取り組み

森林研究所では県内のマイマイガの発生状況を広域に早期につかむため、スマホでマイマイガの発見情報を簡単に投稿できるアプリを開発し、令和5年5月から運用中です(図2)。この情報は即時、集計・図化され、森林研究所のHPで公開しています。早めのマイマイガ対策にお役立てください。



図2 目撃投稿アプリ「マイマイガを見ましたか？」

## 令和5年度に集まったマイマイガの発生情報

令和5年5月～翌2月までに24件の発見情報が集まりました(図3)。ご協力ありがとうございました。

マイマイガは飛騨、東濃、岐阜、西濃地域で確認されました。特に飛騨地域からの投稿数が多く、他地域に比べマイマイガの発生が多かった可能性があります。また幼虫の投稿数が多い一方、卵塊の投稿数は少なく、身近な建物には産卵されていなかった等が考えられます。投稿の中にはマイマイガ以外のものもありました。これらは研究員によりマイマイガ以外というカテゴリへ変更させていただきました。

## 令和6年度もマイマイガの発見情報の投稿へご協力を

今後多くの発見情報が集まれば、

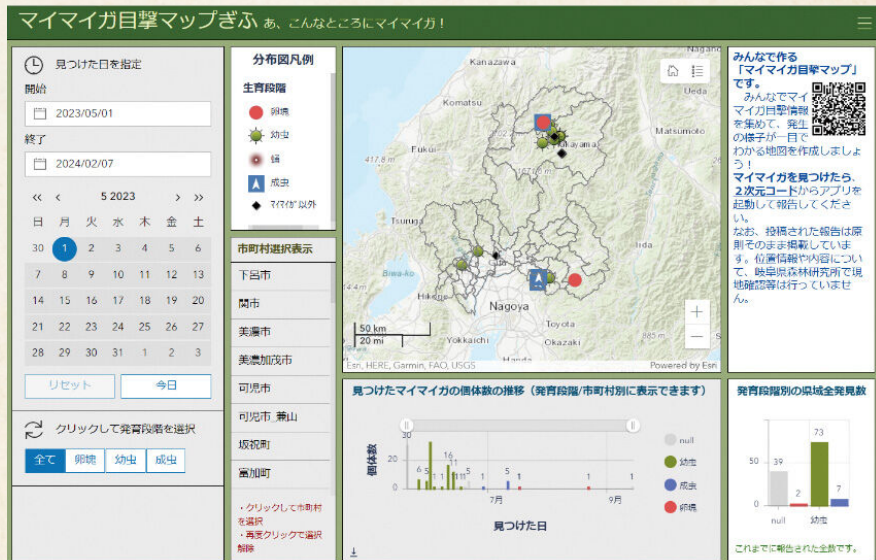


図3 マイマイガ目撃マップぴぎふ(令和5年5～翌2月集計)

● 詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-1333-2585

森林研究所まで

おおまかな年ごとの増加傾向や発生が多い地域を把握することができると考えています。ぜひ、ご協力を願います。



# 下呂地域における林業労働災害 防止取組等について

■下呂農林事務所

林業課 林業普及指導員 藤井 敦



下呂農林事務所管内は、岐阜県の東部に位置する下呂市のエリアで、森林面積約78千ヘクタール。人工林率は、県平均を大きく上回る62%で、その約7割をヒノキが占めています。

地域の森林整備の担い手としては1つの森林組合と11の林業事業体があり、73名の森林技術者が従事しています。令和5年度末の木材生産量は、南ひだ森林組合を中心に約66千m<sup>3</sup>を予定しており、近年は、主伐・再造林にも積極的に取り組んでいます。

当地域では、林業事業体以外にも各地区に森林造成組合（森林所有者で組織する団体）が活動しています。

また、令和4年7月には、下呂市内の森林整備を推進するため、林業事業体12社と建設業者8社が協働して森林整備を行う組織として「下呂市森林整備協会」を設立し、下呂市が環境護与税を活用し発注した間伐を実施しています。

今回は、当管内におけるこれらの担い手を対象とした林業労働災害防止の取組みを紹介します。

## ○林業労働災害レスキュー訓練

令和5年9月20日に、下呂市萩原町地内の林内と下呂総合庁舎大会議室で、林業労働災害レスキュー訓練（以下「訓練」）を実施しました。

訓練は、令和3年から県下で、毎年2か所ずつ開催していましたが、今年

度から県内全域で開催することとなり、下呂地域では初めての開催となりました。

当訓練参加者は、南ひだ森林組合を中心に、他3社の林業事業体、5社の建設業者及び市役所林務課からの参加で合計26名でした。

また、講師として、下呂市消防本部北消防署から今村署長さん他8名が協力して頂きました。

訓練内容は、①緊急通報訓練②被災者の搬送訓練③止血等応急処置訓練④災害の現状報告⑤意見交換会でした。主な訓練について説明します。

①緊急通報訓練は、参加者3名が個人携帯から110通報を行いました。参加者は、消防のオペレーターの質問に緊張しながらも回答しており、実際に通話して良かったと感想を述べて頂きました。衛星電話も使用しましたが、電波状況が悪く通話は出来ませんでした。

②被災者の搬送訓練は、消防署員の指導により、ロープ、毛布やブルーシートを使用した簡易担架の作成方法を学んだり、作成した簡易担架や、市販の簡易担架を使用した実際に人を搬送する訓練を行いました。

ただし、けがの場所、出血の程度等によっては、搬送出来ないの、消防署オペレーターの判断により、消防が来るまで待つことも重要であることが分かりました。

研修後のアンケートでは、研修が参考になったという意見や、来年度以降の継続要望が多くありました。

他地域の、訓練内容を参考にしたいと思来年度は、内容の充実を図りたいと思います。



## ○ICT基礎研修

令和5年12月11日に、下呂総合庁舎で管内林業事業体等10名を対象に、重大事故発生時の早期対応が出来るようICT基礎研修を開催しました。

研修では、森林文化アカデミー技術

開発・支援センターから古川技術課長補佐を講師に招き、携帯圏外の通信手段について説明して頂きましたが、機種代金、通信費、維持管理費等で高額の物が多くなかなか普及しづらいと感じました。参加者からは、緊急時の連絡手段の参考になったと言って頂きました。



### ○下呂市未利用材の搬出促進事業の安全講習等に関する研究会支援

令和5年5月17日に、森林造成組合17名を対象に、下呂市主催未利用材搬出事業の安全講習等に関する研修の開催支援を行いました。

安全な伐採作業を行うため、伐木作業安全マニュアルの説明、チェンソー目立て作業、掛り木処理実習、搬出実習を行いました。

当研修は、2年目であり、今後も研修内容の充実を提案しながら下呂市の支援を継続する予定です。

### ○終わりに

残念ながら、近年下呂管内における休業4日以上災害は、令和4年度に1件、令和5年度には2件発生しています。

今回の研修成果として、作業班全員で、緊急通報可能な場所の把握、救急車の集合場所の把握が重要であることを再認識していただけたと思います。

現在、管内の森林組合等、林業事業者の皆さんが奮起一番、木材生産、森林整備に取り組んでいるところです。

今後、県内全体での旺盛な木材需要に応えるため、管内でも木材生産量を増加しなければなりません。それに伴い労働災害が増えないよう、今後もレスキュー訓練等を継続し、林業関係者のみなさんと労働災害撲滅に取り組んでいきたいと思います。

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0576-521311

下呂農林事務所まで



## スマート林業通信 40

### オルソ画像による造林補助事業の補助金申請について

造林補助事業においては、令和2年4月に林野庁が造林補助事業竣工検査内規を改正したことを受けて本県でも令和3年度からGNSS測量や人工造林、下刈り、幼齢木保護材、防護柵等についてはUAVにより作成されたオルソ画像を使っての補助申請ができるようになりました。

本県では、この2、3年でGNSS測量が一気に普及し、面積測量の主流になった一方で、これまでオルソ画像を使っていた申請は、ありませんでした。この度、中濃森林組合から初めてオルソ画像を使っての申請がありましたのでご紹介いたします。

今回の申請地は、約2haの人工造林地（幼齢木保護）です。

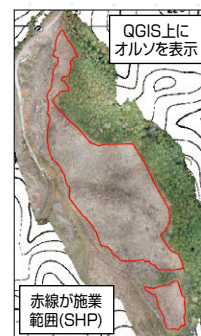
UAVによる撮影は、事前に事務所飛行ルートなどを設定してからとなります。

現地での撮影は、設定したルートを自動で飛行して15分ほどで終了しました。

その後、事務所に戻り、オルソ画像生成ソフトを使って4時間ほどでオルソ画像が出来上がりました。

オルソ画像が作られている間は、パソコンに任せておけばよいので他の業務を行うことができます。

オルソ画像上で施業の範囲を囲ってポリゴンデータ（SHPファイル）を作成すれば申請データは完成です。



今回の施業地は、事前にGNSS測量を行っており、2人で3時間ほど要したとのことでしたが、オルソ画像による申請での実質的な作業時間は1人で約1時間となりました。

コンパス測量より楽なGNSS測量と言っても林内を歩いて測量することとUAVを飛ばして測量することを比べれば、時間的にも体力的にもその差は歴然です。

今回は幼齢木保護材により苗木の状況が確認できないため現地確認は必要ですが、それでも省力化のメリットは大きく、中濃森林組合では、今後、植栽地においてはオルソ画像による申請を行っていくとのことでした。



UAVやオルソ画像生成ソフトを導入している他の事業体におかれましては、是非取組みをお願いします。

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-131512535

森林文化アカデミー

スマート林業推進係まで

# UAV写真測量データの 山腹工継続工事への活用 ～複数年度にわたる治山工事での活用の考察～

令和6年1月26日に中部森林管理局主催の「令和5年度中部森林技術交流発表会」がWEBで開催されました。

岐阜森林管理署からは、治山グループが「UAV写真測量データの山腹工継続工事への活用」と題した技術課題について発表しましたので、今回はその発表概要を掲載します。

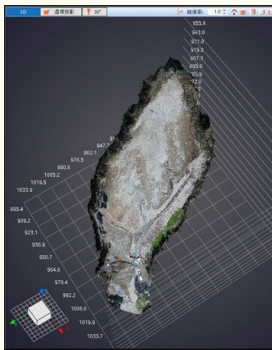
## 一・背景

令和4、5年度の治山工事においてUAV写真測量を実施し、現地を詳細に確認できる3D点群データを取得しました。本施工地は継続的に山腹工を行う計画があり、取得した3D点群データを後続工事へ活用できないかと考え、その有用性を検証しました。

## 二・取組の経過

令和4年度の工事では、山腹工の実施前後でUAV写真測量を実施し、掘削土量の把握に利用しました。

令和5年度の工事では、時間の経過による土砂移動や斜面のクラックの変化など、現場の変化状況を正確に把握し、安全を確保して施工するために実施しました。



▲3D点群データ



▲施工前の現場

## 三・実行結果

令和4、5年度の工事を踏まえて、UAV写真測量により2つの利点を実感しました。1点目は、危険箇所に入り込むことなく、現場作業が従来手法と比較し短時間となるため、安全かつ省力的な計測が可能となることです。

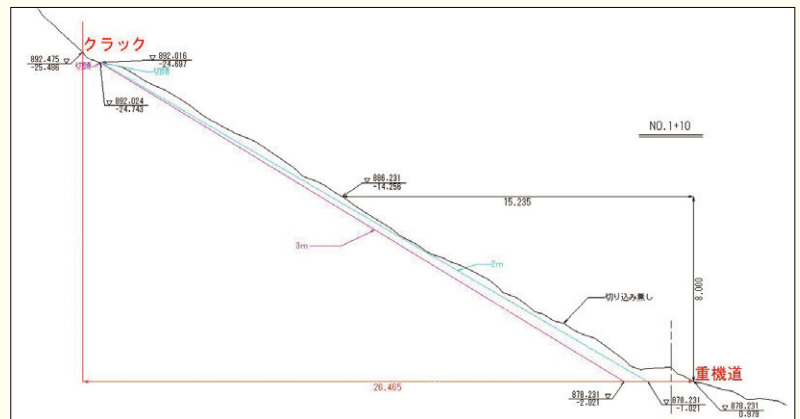
2点目は、上空からの撮影による広範囲の3D点群データ取得により、詳細な現場状況の把握が可能となることです。

## 四・考察

広範囲の3D点群データの取得により、複数年にわたる現場の山腹工において、現場状況の変化を速やかに反映した工事発注への活用が可能だと考えます。3D点群データを蓄積して比較することにより、目視だけでは把握しにくい変化が察知でき、速やかに適切な工種・工程の検討及び工事発注が可能となると考えます。

また、取得した3D点群データによる高精度な土量把握は、より適切な工事費の積算を可能にします。

さらに、3D点群データを元に任意箇所縦断面の作成及びその場合の予測土量の算出が可能となるため、事務及び現場作業の大幅な省力化が図られます。



▲縦断面図

最後に、UAV写真測量による安全かつ省力的な広範囲の地山状況監視は、継続的に山腹工を実施する現場では特に大きな効果が期待できます。

今回のUAV写真測量の実施により、土量の把握以外にも様々な活用が可能であると感じました。

今後もUAV写真測量を実施し、治山工事への効果的な活用方法を検討したいと考えています。

(岐阜森林管理署)

開催日	行事名等	内容等 (概要、定員、受講料、申込期限など)	場所
			申込(問合せ)先/TEL
4月16日(火)	刈払機取扱作業 安全衛生教育	●講習時間：学科 8:55~15:20 実技 15:30~16:30 ●申込：開催日の10日前まで ●受講料：11,550円(本代含む)(振込み) ●定員：30名(定員になり次第締め切ります。)	ぎふ森林文化センター(岐阜市六条江東 2-5-6) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
4月17日(水)~ 4月19日(金)	伐木等の業務(チェーンソー) に係る特別教育	●講習時間：17日 学 科 8:50~17:10 18日 学・実 8:50~12:00 19日 実 技 8:30~17:40 ●申込：開催日の10日前まで ●受講料：23,870円(本代含む)(振込み) ●定員：30名(定員になり次第締め切ります。)	17日(学科) 18日(学・実) ぎふ森林文化センター(岐阜市六条江東 2-5-6) 19日(実技) (株)木の国 土場(山県市椎倉 203-1) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
4月23日(火)~ 4月26日(金)	フォークリフト運転技能講習 受講資格 自動車普通運転免許所持者	●講習時間：1日目 学 科 8:45~17:05 学科試験 17:10~18:10 2~4日目 実 技・試験 8:00~17:30 ●申込：開催日の20日前まで ●受講料：32,450円(本代含む)(振込み) ●定員：20名(定員になり次第締め切ります。)	(学科) 伊自良中央公民館(山県市大門 850-67) (実技) ぎふ農協旧伊自良共選場(山県市洞田 127-5) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
5月8日(水)	チェーンソーを用いて行う 伐木等の業務従事者 安全衛生教育 (3~5年従事者再教育)	●講習時間：8:50~16:50 学 科・実 技 ●申込：開催日の10日前まで ●受講料：12,470円(本代含む)(振込み) ●定員：30名(定員になり次第締め切ります。)	ぎふ森林文化センター(岐阜市六条江東 2-5-6) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
5月14日(火)	刈払機取扱作業 安全衛生教育	●講習時間：学科 8:55~15:20 実技 15:30~16:30 ●申込：開催日の10日前まで ●受講料：11,550円(本代含む)(振込み) ●定員：40名(定員になり次第締め切ります。)	J Aひだ吉城営農センター (飛騨市古川町上野 571-1) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
5月15日(水)~ 5月17日(金)	伐木等の業務(チェーンソー) に係る特別教育	●講習時間：15日 学 科 8:50~17:10 16日 学・実 8:50~12:00 17日 実 技 8:30~17:40 ●申込：開催日の10日前まで ●受講料：23,870円(本代含む)(振込み) ●定員：40名(定員になり次第締め切ります。)	15日(学科) 16日(学・実) J Aひだ吉城営農センター (飛騨市古川町上野 571-1) 17日(実技) 県森連飛騨林産物共販所(高山市新宮町 112-7) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195



岐阜県緑化推進委員会では、令和6年度の行事として春の街頭募金に始まり、みどりの少年団を対象としたサマージャンボリーや活動発表大会などの行事を実施する予定です。昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されてからは、ほとんどの行事を通常方式で開催しています。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症は終息したわけではなく、5類移行後も「第9波」、2月頃には専門家からは「第10波」に入ったと言われるほど流行していました。こうした状況に目を向けることになったのも、自分自身がとうとう新型コロナに感染したことによるものでした。

5日間の自宅待機を余儀なくされるとともに、コロナ感染症はまだまだ過去のものではないことを思い知らされました。

今後も感染症の拡大が予想されます。このような中で子どもたちを対象とする行事も予定していることから、行事を実施する際の感染防止対策の重要性について改めて考える機会にもなりました。

「森林のたより編集委員」 田中 敏隆

イベント情報

5月1日発行

連載

- 山の歳時記(225)
- 山のおじゃまむし(394)

清流と森と親しむ

- 森林と人を活かす知恵(136)

木と親しむ

- 岐阜県の公共木造建築(134)

清流の国ぎふ森林・環境税

森林・林業技術

- 研究・普及コーナー

市況情報

その他

5月号  
予定

## 木材市場

### 木材市況 県森連 岐阜・飛騨・東濃林産物共販所

単位:円(1㎡当たり)

回数 共販所名	樹種	長さ	径	平均値	高値	気配	
第1848回 岐阜共販所	すぎ	3 m	16~18cm	14,600	—	→	
			16~18cm	14,000	—	→	
		4 m	20~22cm	15,000	—	→	
			24~28cm	15,000	—	→	
			30cm以上	13,000	25,800	→	
	3月12日	6 m	16~20cm	18,000	—	→	
			—	—	—	→	
		ひのき	3 m	16~18cm	21,100	—	→
				20cm以上	19,000	—	→
			4 m	16~22cm	21,000	—	→
		24~28cm		19,200	—	→	
		30cm以上	18,900	47,300	→		
第1438回 飛騨共販所	すぎ	3 m	16~22cm	14,500	—	→	
			24~28cm	14,800	—	→	
		30cm以上	12,000	25,000	→		
	ひのき	3 m	16~18cm	21,000	—	→	
			20~22cm	20,300	—	→	
		4 m	24~28cm	19,100	—	→	
			30cm以上	19,000	46,600	→	
			6 m	16~20cm	25,000	—	→
	3月13日	ひめこ	4 m	24~28cm	15,000	17,000	↘
				30cm以上	20,000	45,800	→
		くり	5 m	30cm以上	—	38,700	→
				4 m	24cm以上	15,000	—
第1772回 東濃共販所			すぎ	3 m	16~22cm	14,300	—
	24~28cm	14,500			—	→	
	30cm以上元	15,000		50,000	→		
	ひのき	3 m	16~22cm	20,500	30,000	→	
			24~28cm	19,000	—	→	
			30cm以上元	25,000	38,000	→	
		4 m	13cm以下	10,000	—	→	
			24~28cm	19,800	—	→	
			30cm以上元	26,000	83,000	→	
			6 m	18~22cm	29,500	—	→
	3月7日	まつ	4 m	22~28cm梁	—	—	→
				30cm以上元	11,000	—	→

※単価は直材価格、但し平均値は並材二番玉価格。気配は、前回市との比較。

### 【商況】

スギ4m元木、尺上良材は入札旺盛にて引き合いは強いが価格は保合。スギラミナ向け3m・4m材は保合。ヒノキ元木、尺上良材3m・4m役物取りも入札旺盛で引き合いは強いが、価格は保合にて推移。ヒノキ3m・4mの構造材も価格は保合で推移。合板向けは、製品の荷動きが鈍く弱基調が継続している。製紙向けパルプ材、発電向け未利用材ともに原木不足感が強く需要高。(岐阜)

スギ、ヒノキ並材は横ばいで推移。ヒメコ並材は弱保合で推移しているが4m(40cm以上)良材は引き合いが強い。広葉樹は引き続きナラの不足感が続き、30cm良材に引き合いが強い。高値はヒノキ4m×38cm@46,600円、ヒメコ3m×50cm@43,200円、ヒメコ4m×42cm@45,800円、ヒメコ5m×44cm@38,700円、ナラ2.1m×30cm@45,000円、ナラ3m×36cm@45,000円、ホウ2.2m×32cm@35,200円、クリ3m×38cm@48,000円、トチ2.1m×56cm@49,000円、マクルミ2.1m×36cm@45,000円、ブナ4.6m×40cm@51,000円。(飛騨)

ヒノキ役物良材、40cm以上は応札多数で活気。特に46cm以上の大径材は、5m・6m造材の需要も強く予定される方はご検討下さい。3m柱向け(14cm~26cm)価格は保合ながら、手堅い売れ行き。4m中目、土台向けは、引き合いは強く応札多数、強保合継続中。スギ中目、尺上、元木良材は、寒切り材最終盤となり積極的に手当てする動きが続いており買い気向上、価格は強保合で推移。4m(24cm以上)構造材は復調気配、3m構造材向けは保合で推移。スギ6m長柱向け(18cm~22cm)は各方面からの強い要望があり造材をご検討下さい。合板向けは製品荷動きが鈍く弱基調。ラミナ向けは活発な動きあり。(東濃)

### 製品卸売標準価格 (2月期)

単位:円

樹種	用途	寸法(mm)			等級	m <sup>3</sup> 当り 価格	(本(枚)単価)	前月 比較
		長	巾	高				
スギ	柱	3000	105	105	1等	75,000	( 2,481)	→
	間柱	3000	105	30	1等	75,000	( 709)	→
ヒノキ	土台	4000	105	105	特等	85,000	( 3,749)	→
	柱	3000	120	120	特等	78,000	( 3,370)	→
6000		120	120	特等	150,000	( 12,960)	→	
W集 ウッ ド材	柱	3000	105	105	国産5層	91,000	( 3,000)	→
		3000	120	120	国産5層	98,000	( 4,200)	→

※日刊木材新聞調べ(名古屋標準相場 全てKD材)

### 外材市況 (2月期)

単位:100円(1㎡当たり)

樹種	規格	価格	前月比較
米松	SSタイプ	396	→
	コースト(目荒)	435	→
米母	ヘム(アラスカ産)	468	→
米ひば	ポール	—	—

日刊木材新聞調べ 名古屋標準相場(径級は30cm上、米松コーストのみ大阪相場)

### これってなあに? ~木材用語~

#### みみっ 耳付き

製材した板や盤の両側または片側に、丸身のある皮付き(丸太)面が残った状態を耳付きという。耳付き板の丸身部分を落とし、4辺の角を出す工程を耳摺りという。

(参考)日刊木材新聞社 木材・建材用語辞典